

2月25日（日） 福岡県杷木町 応急仮設住宅林田団地を慰問しました。



昨年7月の九州北部豪雨で物、人両面で甚大なる被害を被られ、今なお行方不明者があり、日々、心痛の杷木町林田地区をソバ部会でソバ慰問しました。この町も耕作放棄地活用対策として、「ソバ」が栽培されています。「杷木柿」で有名なところですが、山手は全滅状態でした。まだ、復旧の手が回らず、国道沿いにも、土砂に埋もれた家屋・車がそのまま残されていて、自然災害の恐ろしさが一目瞭然です。私達が訪問した林田団地は、杷木小学校のグラウンドに仮設住宅が建っており、43所帯、120名の方が、避難生活をされていました。当日は朝から雨模様でしたが、無事、目的を達することができ、ホッとしたところです。温ソバ110食・おにぎり120パックの振る舞いことができました。当塩田町も水害常襲地と言われていますが、幸いに近年は災害に遭っていません。しかし、災害はいつ、どこで発生するかもわかりません。その備えだけは、しておきましょう。林田地区の方の話では、殆どの方が「こんなになるとは思わなかった」「まさか自分のところが・・・」でした。

皆さん、日頃から近隣との協調、協働、融和をはかり一旦憂事の際は『自助・共助』を最大限に発揮できることに努めましょう。



(仮設住宅の方（配達が多かった）)



(ソバ部会メンバーの現地での仕度)

# 小学校 1年生 昔遊び



2月13日(月) 小学1年生27名とそのおじいちゃん・おばあちゃん達とコミュニティ部会員と鹿島市の凧つくり名人、安富さんにより開催しました。先づは、「たこつくり」。道具は全て安富さんが準備してくれました。これは全員つくりました。これがまた良く揚がること。佐賀城本丸でも教えられている安富さん。さすがでした。わんぐい回し、竹馬、紙ヒコーキ、けん玉、おはじき、折り紙、お手玉、おやとり・・・ヒョットして、おじいちゃん・おばあちゃんが興じた？ 児童達も手作りの遊び道具が面白いかも。親子三世代が遊び疲れた2時間でした。

3月2日

・小学校で感謝の会

今年度の、地域との共同活動応援感謝の会を開催してくれました。



3月2日

・町分「サロン会」へのソバの提供

町分区の女性会「サロン会」に、町分公民館でソバの食味をしてもらいました。今年度の区での食味会は、4回になりました。



3月4日 健康ウォーク開催

雨の谷間の晴れの日にふれあいセンターから和泉式部公園までの6.5kmを歩きました。参加者は、少なかったですが、事故・ケガなく、全員完歩しました。お山さんでは、吉浦神社のことについて、森 四郎さんから、説明を受け、皆で歴史の勉強会にもなり、有意義は半日でした。



4月は決算・予算に関する総会準備のため、イベント行事の計画はありません  
5月になりますと、27日は運動会(予定)です

■発行：塩田地区地域コミュニティ運営協議会 ■事務局：嬉野市塩田町大字馬場下甲2543番地9

(ふれあいセンター内) ■電話・FAX：66-5181 ■平日 8:30~16:30 ■担当：松尾 茂